



マルチタスクの9月

夏「休み」前の411号に、

自分なりに精一杯やったと振り返ることのできる「休み」にしよう。目指せ400時間！と書いておいたが、さて、勉強にしろ、最後の部活にしろ、星陵祭の準備にしろ、あるいは自分で決めたことにしろ、とにかく「精一杯やった！」と振り返る「休み」を過ごすことができただろうか。

たいていの夏休みは計画通りにはいかないものであるが、今回に関しては夏「休み」といったこともあり、それなりに頑張れたという人も多いのではないだろうか。学年集会でも話題にしているが、この学年のイイ所は、素直に我々のアドバイスを受け入れて努力してくれるところである。そして今回は400時間という、とてつもない目標を君たちには提示したわけだが、顔を合わせた諸君に声をかけてみると、それに少しでも近づこう、追い越そうと努力した人が多くいるようで、心強い限りである。もちろん、個人にはそれぞれの都合があるから、400時間そのものを達成できなくても、自分の都合に合わせた自分なりの目標値が達成できていれば、それは今後の成果へと着実に結びつくはずだ。

一方で、「今年の夏もやっぱり…」という人もいるに違いない。その人は、現実として「量が不足してしまった」ということをキチンと認識しよう。「キチンと」というのは、400時間から何時間マイナスなのかということ、数字として具体的に認識してほしいということだ。なぜなら、それはこれから取り返せばイイことだからである。100時間なら10日で取り返せるわけだし、集中力を高めて30分で1時間分の努力をする！と決めれ

ば、5日で取り返せることになる。つまり、星陵祭後の振替休業日や開校記念日、午後から授業のない終業式の日などを計画的に活用することで、今からでも、予定通り進まなかった部分について取り返すことができるわけだし、それを10月以降のスパートに結びつけることができるのである。だから、ここはため息をついているヒマがあったら、前向きに考えて実行したいところである。

さて、今日はセンター試験の願書記入に関する説明会があって、ホンモノの願書を手渡すことになる。これを9月14（金）までに、つまり期末考査最終日まで完成させて担任に提出してもらうことになるのだが、ご存じの通り、現役生の出願は個人ではなく、学校を通して行うから、一人でも準備が遅れると、それが全員に影響することになる。責任をもって準備をすすめてほしい。

*

考査の準備も進めなければならないし、センター出願の準備も進めなければならない。受験に向けた自分なりの勉強も必要だ。さらに、星陵祭が気になる人もいるだろう。そうそう、大学探訪のレポートもある。つまり、9月はこれらの作業を並列して行う、いわゆるマルチタスクの月ということになる。

こういうのが苦手という人もいるだろう。しかし、多くのことを上手にこなしているように見える人でも、実際には、やる順番を決めて、一つ一つを着実に仕上げているだけである。今回は、仕上げる順番としては、①大学探訪レポート ②センターの願書 ③考査準備、といったところか。着実に進めよう。